

第7回 B I R D 脳科学セミナー

ERPと集団意思決定時の結果の評価

演者: 片山 順一 先生

関西学院大学 文学部 総合心理科学科 教授

関西学院大学 応用心理科学研究センター (CAPS) センター長

日時: 2017年 3月13日 (月) 13:10~14:30

場所: 野田キャンパス 2号館2階 機械工学科会議室

事象関連脳電位 (ERP) を用いた認知過程の評価についてお話しします。頭皮上から記録した脳波 (EEG) を加算平均処理することによって、特定の処理過程を反映するERPを得ることができます。まずERPの認知過程を反映する指標としての面白さについて、潜時と振幅を指標とした実験を紹介します。その後、CAPSでのプロジェクトとして行った、集団意思決定時の結果評価に関するいくつかの実験を紹介します。ギャンブル課題を遂行中の3名から同時に脳波を測定し、結果のフィードバックに対するERPを算出しました。良くない結果のフィードバックに出現するフィードバック関連陰性電位 (FRN) を指標として、決定への関与度 (少数派であったか多数派であったか) や決定への責任の有無 (リーダーとして最終決定したかどうか) 等の変数によって、結果への評価がどのように変容するかを紹介します。

本セミナーは学部生、大学院生の聴講も歓迎します

主催: 脳学際研究部門 (Brain Interdisciplinary Research Division)

東京理科大学における脳研究の学際的な連携基盤の構築を目指し2016年度に発足。

学内の理一・工一・基礎工・理工・薬学部・生命研および学外の研究機関から構成される。



世話人: 理工学部 教養 市川寛子 (野 3036) ichi@rs.tus.ac.jp